

## 第2回リ・ファッショコンテスト

## 店頭投票に414票

日本リ・ファッション協会

リメイクファッションの作品を競う第2回リ・ファッショコンテストの店頭投票が6月24日～28日、新宿マルイアネックスで行われた。主催する日本リ・ファッション協会（東京都中野区）に集まった25作品のうち、書類選考を通った17作品を展示。

応募者は、2着から多い人では10着以上の

古着を組み合わせて作品を制作した。今回は、縫製や加工の技術力を活かす「ハンドワーク」という部門を設



作品の実物がマルイアネックスに展示された

けたため、着物を細く裂いた紐で織った「裂き織り」の技術を用いて作った服など、前回には無かった種類の作品も集まった。

店頭投票では、デザイン性、技術面などをマルイアネックスの来店客が評価し票を入れた。5日間で414票が集まった。

6月いっぱいまでWEB投票も行われ、こちらの投票数は221票だった。

「今回の応募作品の傾向として、福島を応援する趣旨のものや、スーパークールビズを意識したものが数作品ありました」（鈴木純子代表理事）